

勝高だより 10月号



第69号 平成22年10月27日発行
岡山県立勝山高等学校 広報誌
TEL (0867) 44 - 2628
FAX (0867) 44 - 4730
学校ホームページ
<http://www.katuyama.okayama-c.ed.jp>

11月の行事予定

- 1(月) 漢字テスト プロジェクトK
- 1(月)～5日 勝高においてんせえ
- 6(土) 土曜日学習(重点日)
- 6(土)～7(日) 進研マーク模試
- 8(月) 国際理解教育講演会
- 11(木) 第3会校内実力テスト
カウンセラー来校
- 12(金) 第3回校内実力テスト
- 13(土) 土曜日学習
- 14(日) 全商珠算電卓検定 英検二次
- 20(土) 保護者対象進路説明会
- 20(土)～21(日) 代ゼミマーク模試 普
- 21(日) 日商簿記検定
- 28(日) 全商ワープロ検定



11月1日(月)～5日(金)は「おかやま教育の日」関連事業である「勝高へおいでんせえ」の開放週間で、学校開放をします。11月1日午後には「プロジェクトK(仕事の達人講座)」を行います。ぜひ、勝高へおいでんせえ♪

出張特別講座

10月8日(金)5～7校時にわたって、1・2年生の普通科生徒241名が、大学の先生の出張講座を受講しました。講座は全18講座で、生徒は興味のある学部の講座を2つ受講しました。

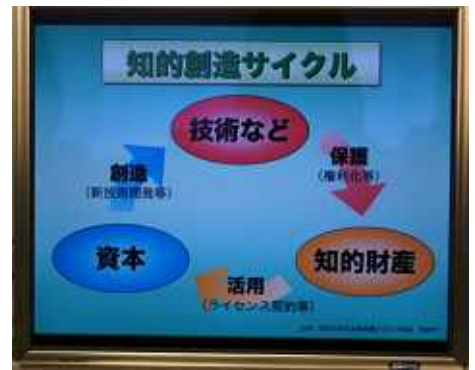
講師(敬称略)《学部》 テーマ(サブテーマ略)

- 横川 知之《人文》 「英才教育の問題点」
- 松岡 信義《教育》 「子どもと学ぶ意味」
- 木林友里夏《福祉》 「ソーシャル・カ(社会福祉士)って何をする人？」
- 河野 洋 《経済》 「非対称情報と金融システム」
- 北崎 寛 《経営》 「もう一つのビジネス・経営のすがた」
- 福島富士郎《語学・国際》 「英語学について」
- 大西 信弘《生物》 「生物の進化について」
- 張 漢賢 《建築》 「住み続けたい都市生活空間・居住空間の形成」
- 福田 京平《情報》 「これからのコンピュータとインターフェースについて」
- 入江 隆 《教育》 「教育学部の特徴と卒業研究の紹介」
- 土井 英子《看護》 「看護倫理について」
- 小浦 美保《法》 「私たちと裁判員制度」
- 猪口 雅彦《生物》 「植物のバイオテクノロジー - 遺伝子組換え植物の作成と利用」
- 松浦 洋司《機械》 「エバ-サデザインと安全設計」
- 川村 バレ-《電気・電子》 「知能ロボットについて」



高校生のための商標セミナー

10月21日(金)6~7校時にわたって、商業科2年生マーケティング選択者・3年生文書デザイン選択者の39名が、中国経済産業局の方を講師とした商標セミナーを受講しました。少し難しい内容でしたが、実際に中国などで販売されている模倣品の写真を見たりして商標について学びました。



生徒会ボランティア活動

10月21日(木)、愛勝運動の一環として、生徒会執行部生徒7名が真庭市役所 保健福祉センター内放課後児童クラブ「どんぐり」に行き、児童とふれあいました。生徒たちはあっという間に仲良くなり、一緒に宿題をしたり、楽しく遊んだりしていました。



清掃奉仕活動

10月19日(火)、岡山県事業の「おかやまアダプト推進事業」の一環として、清掃奉仕活動を行いました。テスト最終日の放課後にもかかわらず1・2年生約150名の生徒が部活動の合間をぬって参加しました。進路実現に向けて頑張っている3年生の分まで頑張っていました。



川東小学校とバイオマスツアー



商業科3年生5名が川東小学校5年生のバイオマスツアーへ同行し、ガイドを行いました。6月に同児童に対してバイオマス授業を行っており、バスの中では「バイオマスって何だっけ?」とバイオマスについての復習を行い、銘建工業(株)・水夢・ランデス(株)でそれぞれ各企業の方の説明を聞き、実際にバイオマス製品を見せてもらいました。

2年生 性教育講演会

10月25日(月)、2年生は、HIVと人権、情報センターにおいて性教育講演会を行いました。HIVウィルスの感染、性の自己決定について大変わかりやすく教えていただきました。

